

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392700023
事業所名	グループホーム めくもり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	近在寺院住職の定期的な訪問による読経・法話の催しが続いている。運営推進会議へも出席があり、協力的である。 幼稚園との相互交流、各種ボランティアの訪問も継続しており、地域との交流は盛んである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議が定着し、毎奇数月に利用者代表、市職員、地域代表、関連事業所、幼稚園長、僧侶等を招いて開催している。 ホームの活動状況・行事計画の説明が主題であり、出席者からの意見・要望は可能な限り運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、毎回市担当職員の出席がある。 昨年4月、管理者が市の介護予防教室の講師を依頼され、認知症予防のための「頭の体操教室」を開催して、行政の要請に応えている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	面会時以外に、利用料の受領、おむつ等の受け渡しはホームで行なうこととしており、特別な場合を除き最低でも月1回は面談する機会を設けている。 様々な機会を利用して利用者の近況報告を行ない、家族からも意見・要望を聞き出している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	×	×	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。